



【発信日】令和7年6月25日

【問合わせ先】

結とぴあ(1階 1番窓口)

大野市教育委員会 こども支援課 課長 岡

担当 松山

電話 0779-64-5140

若者による交流拡大に向けたチャレンジ

～若者による若者のための活動と交流拡大の環境づくりに向けて～

大野市では、全てのこどもや若者、子育て世代の多様な夢や希望を尊重し、ウェルビーイングな生活を送ることができる社会の実現に向け、「大野市こども・若者計画」を令和7年3月に策定し、人のつながり、地域のつながり、社会のつながりにより、こどもや若者、子育て世代への支援を行うため、各種施策に取り組んでいます。

その一環として、若者の交流を広げ、若者が気軽に集える環境づくりを目指し、市内の事業所や青年団体などから若者(活動メンバー)を募り、若者による若者のための活動を始めます。

つきましては、キックオフとして下記のとおり第1回のミーティングを開催しますので、当日の取材をよろしくお願いします。

記

1 日 時 令和7年7月9日(水) 午後1時30分～3時

2 場 所 結とぴあ 3階 306号室

3 内 容 (1)アイスブレイキング・ゲーム等による自己紹介
(2)活動の趣旨説明
(3)グループワークによる活動団体の名称決め
(4)若者交流の場所と機会についての意見交換
※内容に若干の変更が生じる場合があります

- 4 メンバー 20名(性別:女性13名、男性7名 年齢:18歳~34歳)
- (1)「大野市子育て世代にやさしい企業」職員 16名(9事業者)
 - (2)大野青年会議所理事 1名
 - (3)大野市役所職員 2名
 - (4)地域おこし協力隊(村上 綾)

5 若者の交流拡大に向けた活動について

(1)「大野市こども・若者計画」の中の位置づけ

- ・基本理念「こどもイキイキ 若者ワクワク 子育てキラリ 結のまち」
- ・施策の柱1「こどもから若者まで共通した支援」

→基本理念で若者が夢と希望を持って前向きに取り組むことができるまちを目指すことを表しており、その実現に向けた施策のひとつとして「若者の交流・活動の促進」に取り組むこととしています。この活動は、本施策における主要事業と位置づけて取り組みます。

(2)活動の目的

市内で働く若い世代による異業種間の意見交換などを通して、若者による若者のための交流拡大、活動の場所や機会を創出することで、地域への愛着の醸成や地元定着を図ります。

(3)令和7年度の取り組み方針

令和8年度に広く市内の若者を対象とした交流、活動の具体的な取り組みを実現するため、本年度中に4回の意見交換会を開催し、アイデア出しや企画の検討を重ねます。